

サンガーデン便り

令和3年7月号

館内の見どころ

ブーゲンビレアやシコンノボタンの花が咲いています。イチジク・温州ミカン・甘夏・柿・バナナなどの肥大を始めたばかりの幼果を観察できます。



園芸講座・展示会について

- ★7月3日(土) 木育ワールド「桜の箸置きづくり」
午前10時～12時、午後1時～3時、小学生以上の親子各5組、受け付け6月23日(水)～30日(水)の平日、胆振振総合振興局森林室 0144-72-5122 まで
- ★7月10日(土) 知ってみよう苫小牧の宝物「苫小牧に自生する植物の話とハスカップの種まき」
午後1時30分から3時30分、30名(小学生以下保護者同伴) 受け付け開始7月1日(木)、市役所環境生活課 0144-32-6331 まで
- ★7月16日(金) 木育ワールド「ファーストスプーンづくり」
午前10時～12時、3歳未満の子供がいる保護者、5人、受け付け開始7月1日午前9時30分から、サンガーデン 0144-33-4411 まで
- ★7月18日(日) ハーブ講習会「ハーブで作る虫よけスプレー」
午前10～12時、8名、教材費千円、受け付け開始7月1日午前9時30分から、サンガーデン 0144-33-4411 まで

7月の園芸作業

雨の日が続くと病気が、晴れの乾燥する日が続くと害虫が多発生します。花ガラ摘みや整姿剪定を行い病害虫の発生軽減に努めましょう。

★家庭菜園 トマトは引き続き「わき芽」をこまめに摘みます。ナスとピーマンは、支柱を立て枝が水平より上向きになるよう誘引します。生育を見ながら適宜追肥をします。ジャガイモは雨が少ないと害虫のテントウムシダマシ(オオニジュウヤホシテントウ)が多発し、雨が多いと地際の下葉から疫病が発生します。葉裏から丁寧に薬剤をかけて防除します。スイートコ

苫小牧市サンガーデン
〒053-0011
苫小牧市末広町3丁目1番15号
☎0144-33-4411

ーンは雄穂の見え始める頃に、マルチやトンネルを取り除き、少し追肥をして培土します。

- ★バラ・草花 花壇や草花のコンテナは、花の期間を長く楽しむため、摘芯(ピンチ)と花ガラ摘みをします。コンテナ植えの場合は液肥や置き肥で追肥し栄養の補給をしてあげます。バラは花が終わったら5枚葉を5枚ほど残して切り戻します。大輪のものや草丈を抑えたい場合は5枚葉を1～2枚残して剪定します。地際から勢いよく伸びたシュート(新梢)は、茎が充実し硬くなってから半分に切り詰めます。肥料は剪定の後に行います。葉に黒点が付き落葉する黒星病が発生するので、病気の葉は摘み取り、落葉した葉も拾い集めてきれいにし、丁寧に薬剤防除を行いましょう。
- ★洋ラン 戸外に出したカトレア、オンシジウム、エビデンドラムなどのラン類は、葉焼けしないよう明るい日陰や寒冷紗の覆いの下で、吊り鉢または棚上で管理します。旺盛な生育に応じたかん水と施肥を行います。
- ★果樹・庭木 イチイは、刈り込み剪定の時期です。リンゴやブドウ、ブルーの摘果(房)と袋かけは早めに終わらせます。天に向かってまっすぐ伸びる徒長枝は、早めに剪定しましょう。

苫小牧の気象

7月は曇りの日が多いものの、暖かい空気に覆われ、気温は平年並～やや高い、日照時間は平年並～少ない目、降水量は平年並～やや多めと予報されています。

